

2016 年 12 月 6 日

老人クラブ福寿会 認知症サポーター養成講座



【清田区第2地域包括】

老人クラブ福寿会さんにて、認知症サポーター養成講座を行わせていただきました。

認知症の病気について皆さんと一緒に学んだ上で、認知症予防として体と脳を使った「脳トレ」体操を行わせていただきました。ご参加いただいた方の中には、実際に介護を経験された方も多く、認知症を身近な事としてとらえていただいたように思います。当日の進行が悪く、ご質問やご意見を十分に伺うことができなかったのが残念でしたが、皆さんの認知症に対する興味関心の高さに驚かされました。



札幌市地域包括支援センター イメージキャラクター
介護や福祉の支援を求めている高齢者やそのご家族を明るく照らし、
道しるべとなってくれる「ホタル」をモチーフにしました。センターの窓
口は、優しさや広く愛をイメージさせるハート型で、窓口の扉となる羽
を大きく広げて、高齢者やご家族の訪れを待っています。訪れて
「ほっ」と胸をなでおろす空間と、「地域包括支援センター」の「ター」を
重ねています。